2021.04.23　総会報告資料

ASK歩く会
近所のお散歩(1)
万福寺十二神社　他

世話人(金作・原田・大出・稲田)

開催日　　2020年9月29日(火)　晴れ

出発　　新百合ヶ丘駅

　　午前　9時30分

解散　　午後　1時00分(柿生駅)

参加者　　15名

コース

新百合ヶ丘駅北口 ⇒万福寺十二社神社⇒

⇒万福寺おやしろ公園⇒万福寺さとやま公園

⇒麻生郵便局⇒九郎明神社 ⇒古沢信号⇒

麻生川⇒片平信号⇒修廣寺(昼食･お弁当) ⇒

⇒柿生緑地 ⇒柿生駅(解散)

コロナ禍の歩く会

・手洗い、マスク着用、体調管理を各自で守り

・ある程度自粛も継続しながら、３密を避け

・健康維持のため、なるべく近場で人出の少ない場所を散歩する

新百合ヶ丘駅(北口)を出発

2月21日(金)以来の歩く会　今回も良い天気　　マスク着用でさあ出発！

北口を出発して

カラオケ定例会場を通り

小田急OX前の横断歩道

十二社神社 鳥居の前で

十二社神社の由来を予習

階段を登って社殿へ

万福寺十二社神社

元和元年（1615年）に上麻生村の領主三井氏によって創建された浄土宗の古刹で「寿光院浄慶寺」と称する尼寺で、「あじさい寺」という愛称で地元の人々に親しまれている

万福寺おやしろ公園

“おやしろ”とは“お社”、古くからこの辺りを見守ってきた「十二神社」のこと。地域のこの氏神を守るように整備した緑は、エリア住民の憩いの場所となっている。

坂を下って

新百合山手中央道路経由で　万福寺さとやま公園へ

万福寺さとやま公園へ

なだらかな坂道を登る

途中風景

北口駅裏の散策道路案内板

万福寺さとやま公園

日人も自然も持続していけるような地域づくりの一環として、この地域の原風景をモチーフに“新しい里山”として整備されたのが「万福寺さとやま公園」

展望台

駅方面の眺め

途中風景

これから、どんどん下っていきます

麻生郵便局へ降りてきました

ここで小休止

麻生郵便局前の横断歩道

麻生郵便局前の横断歩道を渡って、九郎明神社に向かう。 新百合総合病院が遠方に見えます

九郎明神社へ

九郎明神社入口

九郎明神社

創建は不詳だが、麻生川流域は源義経の家臣のふるさとで、ここで一夜を過ごした源判官九郎義経を祭神として祀り、九郎明神社と呼称したとされている。イザナギの命、菅原道真、宇迦之御魂（稲荷）神を合祀する。

修廣寺

曹洞宗のお寺で、創建は1430年代。本尊は釈迦如来。寅年にのみ開扉される薬師如来も安置 。明治5年（1872年）の学制により初めての公立学校「片平学舎」がこの寺に開かれた。明治10～30年（1877～1897年）頃には、さらなる高等教育を求める子女のための「夏蒐塾」が置かれた。

昼食風景

境内のテントで、お弁当を食べました

柿生緑地

昼食後、柿生緑地を通り、柿生駅北口へ向かい、駅で解散しました

ご静聴有難うございました

新型コロナウイルス感染状況を見ながら

近所のお散歩を行います

早くコロナ禍が落ち着くと良いですね